

保健医療サービスの知識等

問 題 26 ～ 問 題 45

問題 26 次の記述のうち、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 サルコペニアとは、加齢に伴う筋力の低下や筋肉量が減少した状態をいう。
- 2 体重減少は、身体的フレイルの目安になる。
- 3 社会参加しやすい環境づくりは、社会的フレイルの予防になる。
- 4 オーラルフレイルとは、心理的認知的フレイルのことである。
- 5 フレイルになると、健康な状態に回復することはない。

問題 27 次の記述のうち、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 入浴は、全身の保清を図り、血液循環や新陳代謝を促進する。
- 2 口腔内を清掃する際は、義歯は外さない。
- 3 膀胱留置カテーテルの使用時は、蓄尿バッグを膀胱と同じ高さに固定する。
- 4 適切な移動補助具の導入は、介護負担の軽減につながる。
- 5 痛みやかゆみ、咳、呼吸困難、頻尿が睡眠障害の原因となることがある。

問題 28 褥瘡について適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 感染を伴って敗血症の原因となることがある。
- 2 半座位や座位では、生じない。
- 3 低栄養は、発生要因の一つである。
- 4 排泄物による皮膚の湿潤が加わることで、より生じやすくなる。
- 5 入浴をさせてはならない。

問題 29 次の記述のうち、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 リハビリテーションは、終末期にある者には行ってはならない。
- 2 要介護1の者は、介護予防通所リハビリテーションの対象となる。
- 3 退院後の訪問リハビリテーション計画の作成に当たっては、入院中のリハビリテーションの情報を把握する。
- 4 片麻痺のある者がベッドから車いすに移乗する場合には、車いすをその人の健側に置くとよい。
- 5 歩行障害に対するリハビリテーションでは、杖や装具の活用を検討する。

問題 30 認知症やそのケアについて適切なものはどれか。2つ選べ。

- 1 軽度認知障害(MCI)は、認知症に移行することがある。
- 2 記憶障害や見当識障害は、認知症の中核症状である。
- 3 パーソン・センタード・ケアとは、介護者本位で効率を優先して行うケアである。
- 4 認知症初期集中支援チームは、行方不明の認知症の人を搜索する仕組みである。
- 5 認知症カフェは、介護保険の給付対象のサービスである。

問題 31 次の記述のうち適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 せん妄の発症の誘因の一つとして、入院や施設入所などの環境の変化がある。
- 2 高齢者では、薬剤によって精神症状を生じやすい。
- 3 統合失調症の症状の一つに、幻覚がある。
- 4 老年期のアルコール依存症では、認知症を合併することはない。
- 5 老年期うつ病では、妄想の症状が生じることはない。

問題 32 診断や治療について適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 医学的な根拠に基づき行うことが重要である。
- 2 疾病の現在の状態のことを予後という。
- 3 検査は、患者の身体的負担も考慮して行う。
- 4 検査を行う際には、インフォームド・コンセントは不要である。
- 5 治療は、診断に基づき行うことが重要である。

問題 33 栄養・食生活について適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 体重減少は、低栄養の徴候の一つである。
- 2 食事の介護のためのアセスメントでは、摂食動作を確認する。
- 3 食事介助では、本人に頭部後屈の姿勢をとらせることが望ましい。
- 4 誤嚥性肺炎の予防のためには、口腔ケアが重要である。
- 5 薬の服用時間における食間とは、食事中に服用することである。

問題 34 次の記述のうち適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 在宅医療では、医師、看護師、介護支援専門員など多職種の連携が重要である。
- 2 腹膜透析は、患者の自宅で行われることはない。
- 3 胃ろうがある場合には、原則として、入浴は禁止されている。
- 4 中心静脈栄養法は、点滴栄養剤を中心静脈に入れる方法である。
- 5 パルスオキシメーターは、血液中の酸素飽和度を測定する機器である。

問題 35 感染症について適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 エタノール濃度 70 %以上 95 %以下の消毒液は、新型コロナウイルスの消毒に有効である。
- 2 ノロウイルス感染者の吐物には、ノロウイルスが含まれていることがある。
- 3 高齢者に対する肺炎球菌ワクチンは、重症な肺炎の予防に有効である。
- 4 B型肝炎は、ワクチンで予防することはできない。
- 5 感染防護具であるエプロンやガウンは、節約のためできるだけ使い回しをする。

問題 36 次の記述のうち適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 経管栄養法で使用するカテーテルは、定期的な交換は不要である。
- 2 人工的に造設した便や尿の排泄口のことをストーマという。
- 3 気管切開を伴った人工呼吸療法では、気管切開部の管理が必要である。
- 4 患者の自宅で人工呼吸器を使用する場合は、災害時の対応方法を確認しておくことが重要である。
- 5 インスリンの自己注射をしていれば、低血糖は生じない。

問題 37 次の記述のうち、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 吐き気を訴える場合は、誤嚥を予防するために身体を仰向きにして寝かせる。
- 2 出血している傷口に対しては、清潔なタオルなどを当て、圧迫して止める方法がある。
- 3 転倒して頭部を打撲した後に両手足に力が入らない場合は、頸髄損傷の可能性がある。
- 4 高齢者が心筋梗塞を起こしている場合は、必ず強い胸痛がある。
- 5 手の甲の皮膚をつまみ上げて離したとき、すぐには元に戻らない場合は、脱水も疑う。

問題 38 次の記述のうち、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 関節リウマチでは、症状の日内変動がないことが特徴の一つである。
- 2 パーキンソン病では、転倒しやすいため、運動療法は禁忌である。
- 3 大腿骨頸部骨折の最も多い受傷原因は、転倒である。
- 4 膝関節症による痛みや腫脹を抑えるために、定期的な運動が効果的である。
- 5 複数の疾患を治療している高齢者では、多剤服用による影響に注意する。

問題 39 臨死期の徴候について、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 規則正しいリズムの呼吸
- 2 意識レベルの低下
- 3 四肢冷感
- 4 尿量増加
- 5 喘鳴

問題 40 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)について、より適切なものはどれか。2つ選べ。

- 1 本人が死の直前になったときにのみ話し合う。
- 2 本人の考えよりも、家族の考えが優先される。
- 3 話し合いは、一度だけ行えばよい。
- 4 話し合った内容は、文書にまとめておくことが望ましい。
- 5 認知症の人の意思を適切に反映できるよう、医療・ケアチームが支援する。

問題 41 指定訪問看護について適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 指定訪問看護ステーションには、作業療法士を配置することができる。
- 2 指定訪問看護ステーションには、看護職員を常勤換算で2.5人以上置かなければならない。
- 3 訪問看護計画書の作成に当たっては、利用者の同意を得なければならない。
- 4 介護老人保健施設の入所者にも、訪問看護を提供できる。
- 5 看護師は、薬剤の処方を行うことができる。

問題 42 次の記述のうち、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 胃ろうから薬剤を注入する際には、錠剤であれば、粉碎や微温湯での溶解をして
よいか確認する。
- 2 薬の副作用によるふらつきで、転倒を起こすことがある。
- 3 介護職員は、服薬介助を行ってはならない。
- 4 服薬の状況について、お薬手帳により、処方情報を適切に共有することが重要で
ある。
- 5 高齢者は腎機能が低下しているため、薬の副作用が減弱することが多い。

問題 43 指定通所リハビリテーションについて、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 リハビリテーション会議は、利用者やその家族の参加が基本とされている。
- 2 既に居宅サービス計画が作成されている場合には、通所リハビリテーション計画
は作成しなくてもよい。
- 3 個々の利用者の状態にかかわらず、全員が同一の内容で実施しなければならない。
- 4 利用定員について、運営規程に定めておかなければならない。
- 5 非常災害対策について、運営規程に定めておかなければならない。

問題 44 指定看護小規模多機能型居宅介護について正しいものはどれか。3つ選べ。

- 1 訪問看護と小規模多機能型居宅介護を組み合わせたサービスである。
- 2 事業者は、看護サービスを提供する場合は、1人の利用者について複数の医師から指示を受けなければならない。
- 3 要支援者は利用できない。
- 4 登録者の居宅サービス計画は、居宅介護支援事業所の介護支援専門員が作成する。
- 5 サテライト型ではない事業所の登録定員は、29人以下である。

問題 45 介護医療院について、より適切なものはどれか。3つ選べ。

- 1 要介護者が居宅において生活を営むことができるようにするための支援を行う施設と定義されている。
- 2 入所対象者には、病状が比較的安定期にあり、身体合併症を有する認知症高齢者も含まれる。
- 3 介護支援専門員を置かなくてよい。
- 4 入所者のためのレクリエーション行事を行うよう努める。
- 5 ユニットケアを行うユニット型もある。